

2025 年度

学校名 横浜市立南山山田小学校

対象学年 6年

① 学習指導案

プログラム	No.7 「 看板からまちの風景を考える 」
単元名 (全70時間)	小学校やまちの魅力をつめた壁画を作ろう
学習のねらい	南山田にあった景観を追究したり、まちの良さを伝えたりすることを通して、地域の人とつながるよさを感じ、地域社会に住む人たちとの豊かなかわりを大切にしながら生活していくことができる。
学習内容	1古い壁画をどうするか(課題の設定) 2地域の思いを込めた壁画のデザインを決めよう(情報収集・整理分析) 3専門家と一緒に壁画をリメイクしよう(まとめ・表現) 4新しい壁画の完成イベントを開こう(まとめ・表現)
参考資料 準備品 実施場所等	教室、中庭等

学習の流れ


時間	学習活動	教師の指導	評価
第一 次 12 時間	・校内の壁画が古くなっているのを、新しくリメイクする。	・自分の住むまちに関心を持ち、人とつながることのよさを感じ、よりよいまちづくりを目指して粘り強く追究しようとする姿勢を価値付ける。	・自分たちが住むまちにはどんなよいところがあるか見付ける活動を通して、大きなショッピングモールがあること、鮮やかな看板が多いこと。自然豊かであることなどに気付く。
第二 次 18 時間	・保護者や地域の方等にアンケートに答えていただき、それをもとにデザインを考える。	・景観は、人それぞれ感じ方や価値観が違うことが分かるよう整理して提示する。  ・観点に合わせて多数収集した情報を取捨選択し、よりよいデザインを選べるよう環境調整を行う。	・自分たちの思いだけでなく全校児童、そして地域の方の思いも知るために街頭インタビューやQRコードを使用したアンケートを実施し、専門家に意見をいただきながらデザインを考える。


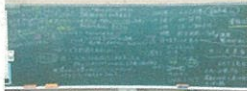
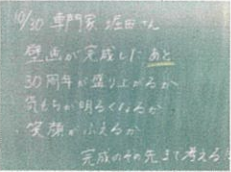
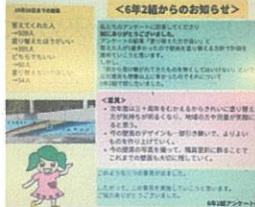

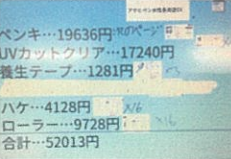
第三 次 30 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>今ある壁画を一度消し、その上から新しい壁画を描く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門家の姿勢から学び、自分たちの取組の価値に気付くよう支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの看板や専門家から色や形、素材などの工夫を学び、様々な仕事にはそれぞれの魅力や価値があることが分かる。</li> </ul>
第四 次 10 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画完成のイベントを開く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰に、何を、なぜ、どのように伝えるか、の視点から壁画完成イベントを計画・運営できるよう指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちのよさを知り、まちづくりや学校に貢献していることを実感する。</li> <li>自分も地域や学校の一員であり、地域にどうかかわっていくかを考えられる。</li> </ul>

<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立南山田小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
第2次 2時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいを確認し、学習の計画を立てる。</li> <li>○保護者や地域の方等にアンケートを作成するための準備をする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○誰にアンケートを取ることが地域の方に聞くことになるのか、自分本位の壁画にしないためにどう動けばよいのか考えることができた。</li> </ul>
4時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見やすいレイアウトと考えると、アンケートを作成する。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記のアンケートを含め3種類作り、昇降口や地区センターに掲示させていただきました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実際に作ることで、より一層具体的な壁画づくりを意識するようになった。</li> </ul>

2時間	教室	<p>○専門家に来校していただき、看板製作について教えていただく。</p>  <p>看板市場の堀田様</p>  	<p>○専門家のお話を聞くことにより壁画制作の意味や方法などについて具体的にイメージがもてるようになった。</p>
2時間	教室	<p>○全校と保護者、地域の方からのアンケートの結果をまとめ、全校児童に周知する。</p> 	<p>○アンケートの結果を協力してくれた方々にフィードバックを行った。</p>
2時間	教室	<p>○全校児童にアンケートをとったときに、前の壁画を気に入っているのに消してほしくないという意見があったので、それに対して対応を考える。</p> <p>○前の壁画を写真に撮り、職員室前に掲示することを決めた。</p> 	<p>○さまざまな意見に答えられる範囲で、しっかりと答えていくことも大事だと感じていた。</p>
2時間	教室	<p>○全校児童や地域の方等からとったアンケートをもとにデザイングループがいくつか案を考える。</p> <p>○いくつかの案を提示し、よいものに投票してもらう。</p>	<p>○アンケートの結果を付けて、それに合う案を選んでもらうことになった。</p>
2時間	教室	<p>○予算グループやスケジュールグループなどが今後の壁画作成の準備をする。</p>  <p>予算グループ</p>	<p>○具体的な計算をしたり、それぞれが話し合いしながら、準備を行った。</p>

<p>第3次 2時間</p>	<p>中庭</p>	<p>○教員が下塗りした上に水色で全面を塗る。</p>		<p>○実際に行う計画も自分たちで立てて、行動していた。</p>
<p>4時間</p>	<p>中庭</p>	<p>○壁画と同じ大きさの模造紙を作り、チョークで下書きをする。</p>		<p>○分担して、行動した。</p>
<p>4時間</p>	<p>中庭</p>	<p>○塗る順番を決めて、塗り始めた。</p>	  	<p>○塗るペンキの端をはみ出してもよいように養生テープを貼る児童もいて、協力して行った。</p> <p>○二度塗りするなど丁寧に作業を行った。</p>
<p>4時間</p>	<p>中庭</p>	<p>○ついに完成した。</p>		<p>○ついに完成したので、達成感を感じていた。</p>

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

景観は地域の方々の思いに触れ、地域とのつながりを深く感じられる材となっている。南山田のまちの景観を中心に課題設定を行い、情報を収集してそれらを分析する力を身に付けてほしい。

また、景観学習を通してさまざまな人と関わり、景観を保つために地域の人たちが色々と考え、工夫していることを知ることで、自分たちも地域としての一員であることを自覚して取り組むことができると考える。

そのため、アンケートを通して、実際の地域の方々の声を集め。デザインについても、いくつか候補を決め、それを地域の方に直接選んでいただく場を設定する。作業にあたっては、専門家の方のプロとしての技や知見に触れながら、自分たちの活動も価値付けていただき、地域に所属している意識を高めていきたい。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

なかなか専門家につながるができなかったが、メイドイン都筑に紹介されている会社に相談したところ、デザインづくりも含め、ご協力いただけることとなった。

#### (3) 児童の反応

○最初はうまくいくか心配だったし、前よりもクオリティを落としてしまうかとも思っていたけど、完成してから見たらうまくきれいに塗れていたし、無事完成してよかった。

○この作品はみんなで楽しくやったし、自分もいろいろ手伝って、ほぼ完成した時はすごくうれしか。

○壁画には、自分たちの努力と気持ちがこもっているのので、完成した壁画を見たときにはやってきてよかったなと思いました。

○総合的な学習でこのようなことをやる場面が今までなかったのでとても楽しかった。

○虹と木や葉っぱが南山田の景観をよく表していると思う。また、みーなちゃん（学校のキャラクター）が真ん中にあることで、朝登校することが楽しくなるのではないかなと思う。

○南山田小学校が明るくなるようなきれいなシンボルを作れているような気がしてうれしかった。

○南山田のまちが明るくなるような壁画だった。登校してきたみんなが元気になるように作った。

○6年2組のメンバーと協力し合いながら地域の方々にお礼の象徴として南山田の良さを壁画に映し出すことができたのでよかったなと思う。私達は卒業してしまうけれど、未来の南山田の児童や地域の方々に見てもらうことができたらいいなと思った。困難もあったが完成して気持ちよかった。壁画を完成させるために様々な方のご協力によってできているのだと思うので協力してくださりありがとうございました。

○計画から完成まで全て合わせて3か月ぐらいで終わるかなと思っていたが、想像の何倍も大変で、壁画作りの職人さんは本当にすごいなと痛感した。スケジュールを考えても予算が決

まらないと進まなかったり、デザインが決まらなかったら何を買えばいいのかが分からなかったりということなどがあり、誰かが動くだけでは作業は進まないということを経験したことでよく分かった。作業を始めてから、この壁画が南山田小学校に来校するすべての人に目に映るんだなという実感が湧いてきて、私たちは今すごいことをしているんだなと責任感を感じた。私達が作った壁画を見て、少しでも南山田小学校が明るくなったらうれしいなと思った。

○葉っぱや木で南山田が緑豊かで緑道が綺麗なことを表し、南山田小学校のキャラクターのみーなちゃんが描かれていて、まさに小学校やまちの魅力をつめた壁画になったんじゃないかと思った。

○最初にアンケートを全校にとった時に、みーなちゃんや南山田の緑を壁画のデザインに入れてほしいという意見が多くあったのでその意見をデザインに入れることが良かったと思う。

○壁画が新しく塗り替えられて、笑顔が増えるといいなと思っている。

○この活動で在校生や地域の方が少しでも学校へ行って壁画をみたいとなってくればいいなと思った。見た人が笑顔になり、明るい気持ちになればいいなと思った。

○完成した壁画は色がとてもきれいでいたので、学校に来る一年生なども喜んでくれると思います。

○最後はみんなが協力してやってくれたので卒業前にみんなで一つの作品ができて良かったです。小学校の三十周年をきれいな壁画で迎え入れることができて良かったです。まちづくりにも協力できて良かったです。街の魅力、小学校の魅力をたくさんつめた壁画ができて良かったです。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

○自分たちで壁画を作成することは難しいと思いますが、専門家の方の協力があって、児童への意識が一層高まったと思います。

○予算なども自分たちで全部やっていたのは、児童が自分事して取り組んでいたからだと思います。

○卒業という期限が決まっていたので、時間との戦いでしたが、少しずつみんなで協力してできていくのは楽しかったし、実際に出来上がったのは素晴らしいと思いました。

#### (5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)

○作業をいかに分担して行うかの見通しをもう少し児童にもたせるべきだったと思いました。

○活動のどこまでを児童に任せ、どこを教師が担当すべきかをもっと具体的に自分自身が考えておくと、児童の活動ももう少しスムーズに進んだのではないかと思います。